



ペットの
飼い主さんへ

災害に備えましょう

大地震等の災害時にペットを守れるのは飼い主さんだけ！
日頃の備えと災害が起きたらどのように行動するか、確認しましょう。

日頃の備え

ペット用防災グッズ



チェックリスト

- ペットフード、水、食器
- キャリーバッグ、ケージ
- 常備薬
- ペット防災手帳
- 首輪、リード
- トイレ用品
- 油性ペン、ガムテープ

ペット防災手帳は、区役所3階39番窓口で配布中！飼い主の連絡先やペットの写真、治療やワクチンの履歴等を記録できます。ウェブサイトからもダウンロードできます。

詳細は [港北区ペット防災](#) [検索](#)



はぐれた時のために

飼い主が分かるよう、マイクロチップや迷子札、犬の場合は鑑札や注射済票を装着しておきましょう。



しつけ・健康管理

- 自宅以外に避難した場合、長時間ケージ内で過ごす可能性が高くなります。普段からケージに慣らしておきましょう。
- ワクチン接種やノミ・ダニ予防等を行い、記録しましょう。



災害が起きたら

自宅と周辺の安全が確認できた場合

在宅避難

災害時は、人もペットも大きなストレスにさらされます。自宅で家族やペットと過ごすことで、心身の負担を軽減することができます。安全に過ごせるように、住まいの減災対策をしましょう。



火災や倒壊の危険がある場合

一時的に別の場所に預ける

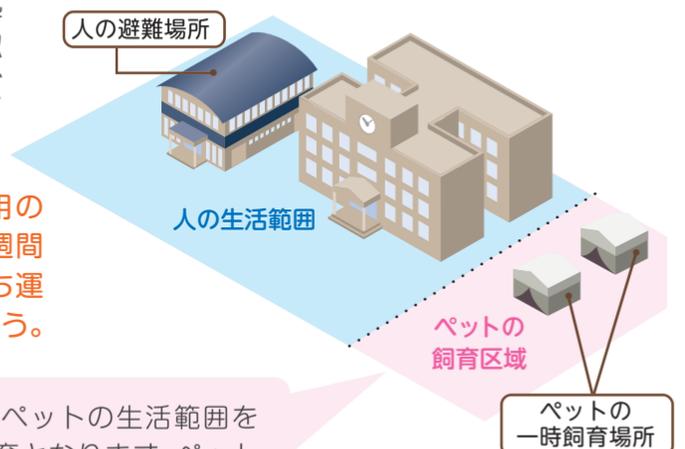
災害に備え、預けられる場所を探しておきましょう。
例: 知人宅、ペットホテル、動物病院 等

一緒に避難する

避難所となる「地域防災拠点」の場所や経路を確認し、ペット用防災グッズを用意しておきましょう。

地域防災拠点にペット用の備蓄品はありません。1週間分の備蓄品を準備し、持ち運べる大きさか確認しましょう。

地域防災拠点では、人とペットの生活範囲を分けて、**原則屋外**での飼育となります。ペットはケージ等に入れ、飼い主同士で協力して飼育や衛生管理を行いましょう。



地域防災拠点については5ページへ